

平成19年12月17日

参 考 資 料

(県政・小田原記者クラブ 同時配布)

神奈川県型木製ガードレールを本格設置します

小田原土木事務所では、木製工事標示看板の設置¹に続き、国際観光地「箱根」において、神奈川県産間伐材を使用した神奈川県型木製ガードレールの整備を本格実施します。

この神奈川県型木製ガードレールについては、道路景観の向上や間伐材の需要拡大、さらには防護柵としての機能強化を目的として、平成17年度より研究開発に着手し、試験施工²や道路利用者へのアンケート調査を行ってきたところですが、このたび実用化に踏み切り、国際観光地「箱根」で本格的に設置を行うこととしました。

また、神奈川県型木製ガードレールは、既存のガードレールを活用した構造を採用しており、既設のガードレールを撤去する必要がないことから、コストが抑えられるとともに廃材が発生しないため、環境にも配慮したものとなっております。

平成19年度においては、観光客も多く駅伝でも有名な国道1号の箱根町元箱根から同町芦之湯の間、約1.5kmに設置します。

平成20年度以降、国道1号を中心に、順次、設置範囲を拡大していく予定です。

1 平成19年11月21日付け県政・小田原記者クラブ参考資料配付

2 平成17年10月18日付け県政・小田原記者クラブ記者発表

< 添付資料 >

神奈川県型木製ガードレールの取り組みについて
神奈川県型木製ガードレールサンプル写真

問い合わせ先

県土整備部道路管理課 課長代理 川崎
電話045-210-6352(ダイヤルイン)

県土整備部 小田原土木事務所道路維持課 課長 和田
電話 0465-34-4141 内線410